

市街地北部・南部におけるまちなか循環バスの実証運行（案）に関する意見及び本市の考え方

1 全体に対するご意見

	意見の概要	本市の考え方
1	<p>関東から移住して以来何度か利用したが、宮崎交通バスを含めて途中乗り換えが前提の路線体系になっていると感じた。乗り換えないといけないのか、と思って利用をあきらめたシーンは何度もあった。そもそも宮崎県はバス運賃が高すぎるためである。</p> <p>今回提案路線も比較的利用頻度が多い場所には乗り換えないとたどり着けない住民が相変わらず多いと思われ、いっそのこと、乗り換えを前提とした運賃体系とわかりやすい利用案内、時刻編成、バス停整備を構築すべきだと考える。そうすることで、バス運賃が高額になりがちな南部地域の不満を抑えることができる。家族の迷惑（送迎）をかけず、かつ安価にヘルストピアや文化センター、病院に行くのは南部地域の悲願という印象があり、それは北部地域も同じではないか。</p> <p>是非既存循環バスとの乗り換えのしやすさと運賃すえおきのしやすさ（よくわからないので結局往復800円以上かかるではお話にならない）を追求していただきたい。</p>	<p>既存のまちなか循環バスは、市街地の利用頻度の高い施設や病院を結んだルートになっており、郊外部から市街地を訪れた市民の皆様がまちなか循環バスに乗り換え、市街地での移動を円滑に行うことを目的としております。</p> <p>また、新規路線についても、一昨年度実施した市民アンケートにより確認された、利用頻度の高い施設や病院を結んだルート案としていているところです。</p> <p>ご指摘の通り、乗換えのしやすさは大事な点と考えており、既にイオン延岡店、延岡駅等では待合所としての環境改善を図ってきておりますが、今後さらに改善を図るべく検討してまいります。</p> <p>また、乗換えを行った場合の運賃につきましては、今現在においても、宮崎交通の窓口で入手できる交通系ICカード「nimoca」を利用してご乗車いただければ、同じバス停で90分以内にバスを乗り継いだ場合、乗り継いだバスの運賃が30円引きされる「乗り継ぎ割引」制度がありますが、乗換えを行った場合の運賃負担のさらなる軽減を図るべく、新規路線の運賃設定につきましては、交通事業者、国土交通省等、関係機関と協議してまいります。</p>

市街地北部・南部におけるまちなか循環バスの実証運行（案）に関する意見及び本市の考え方

2 北部路線に対するご意見

	意見の概要	本市の考え方
1	<p>片方向から双方向へ変更してください。双方向にできない理由を教えてください。 桜ヶ丘からイオン多々良行きは良いのですが、帰りが遠回り。 桜ヶ丘から大門マルイチへ行くのに、行きが遠回りで帰りがよい。</p>	<p>新規路線案については、交通事業者、利用者の代表者等により構成される延岡市地域公共交通会議での審議、また、宮崎運輸支局及び会議委員である地域交通の学識経験者との協議を経た上でルート案、運行方向等を設定いたしました。</p> <p>既存のまちなか循環バスにつきましても、平成24年度に行った実証運行の際には片方向での運行としておりました。</p> <p>このような状況から、運行距離が短い北部路線については、実証運行の段階では片方向の案としたところですが、</p> <p>ただ、ご提案いただいた双方向運行につきましては、交通事業者等、関係機関と再度検討を行った上で、最終的には延岡市地域公共交通会議の場で審議したいと考えております。</p>
2	<p>時計回りの路線の運行をお願いしたい。 共立病院からの帰りや、大門町のマルイチ・無鹿センターに行くにも不便である。</p>	
3	<p>稲葉崎から、無鹿へ（無鹿センター）大門へ（コスモス・マルイチ）に行くのに、多々良・延岡駅を経由するのでは、乗りません。こちらへ行く逆路線を検討してください</p>	
4	<p>時計回りも反時計回りも必要です。</p>	
5	<p>双方向の運行はできませんか。</p>	
6	<p>桜ヶ丘3丁目から共立病院またはイオン多々良に行くのに、どこで乗り換えをしたらよいのですか。バス停の位置がわからないのです。</p>	

市街地北部・南部におけるまちなか循環バスの実証運行（案）に関する意見及び本市の考え方

2 北部路線に対するご意見

	意見の概要	本市の考え方
7	<p>稲葉崎町1丁目から4丁目の人は、バス路線が10号線のために利用できない。</p>	<p>新規路線案は、国土交通省の規則（旅客自動車運送事業運輸規則）等により定められている運転手の休憩時間や、多くの方々が利用する商業施設等に往路・復路ともアクセスできるルートが望ましいという考えからルート案を作成しています。</p> <p>また、ご指摘いただいている地域につきましては、現状では、定期路線バスの「南延岡～宮野浦線」、「延岡～熊田線」、「東海～一ヶ岡線」が運行している地域であり、それらのバスに乗りいただき、レーヨン前、延岡駅等で新規路線に乗り換えることが可能となります。</p> <p>ただ、ルート案について交通事業者等、関係機関と再度検討した上で、最終的には延岡市地域公共交通会議の場で審議しますので、その際には、ご指摘の案も議題として審議したいと考えております。</p>
8	<p>稲葉崎町が、疎外されています、無鹿から和田越交差点を右折して、10号線を経由して檜山へ行っています。</p> <p>和田越交差点を直進して、バス通りを通過していただくと、稲葉崎バス停で乗車できるので、利用できると思います。</p>	
9	<p>私の近くの共立病院に通院している方が、います。昔の共立病院は、レーヨン前で、稲葉崎から乗り換えなしで行けました。</p> <p>現在の小山橋に移転して、乗り換えで、時間がかかり、費用も倍以上かかっています。</p> <p>北部循環バスが通ること、通院がよくなると思ったら、稲葉崎のバス停を通らず、10号線を通ること、なんの利便性もありません。</p> <p>市民が多く住んでいるところを通過せずに、人の住んでいない10号線や大門町では、重複した路線になっているか疑問です。</p>	

市街地北部・南部におけるまちなか循環バスの実証運行（案）に関する意見及び本市の考え方

2 北部路線に対するご意見

	意見の概要	本市の考え方
10	バス空白地の稲葉崎町5丁目、6丁目の住民への手立ては？	<p>本市では、公共交通空白地等にお住いの市民の皆様が主体となって移動手段をつくり上げる活動に対し、補助金を交付する制度（延岡市地域交通支援補助金）を昨年度、創設しております。</p> <p>現在、南方地区や北浦地区において活動されている、地域の方が運転手となってご高齢の方の通院や買物の送迎を行う2つの団体に対し補助金を交付しております。また、そのような取組みをスタートするにあたり、地域の皆様による意見交換会を実施したり、実証運行の支援を行ったりする等、サポート体制を整えております。</p> <p>ご指摘の地域につきましては、昨年度、関係する地区役員の方々との意見交換をさせていただきましたので、移動手段づくりの取組みのご意向をいただいた際には協議・支援していきたいと考えております。</p>
11	檜山交差点での乗り換えが不便。東海線は交差点の北。桜ヶ丘線は、交差点の西。循環バスは、バス停が不明。	<p>新規路線の檜山交差点付近の停留所については、宮崎交通が設置している既存の檜山停留所を利用する案としております。</p> <p>したがって、檜山交差点を経由する「雷管～桜ヶ丘線」からは檜山停留所で乗換えが可能となります。</p> <p>稲葉崎町を経由する「東海～一ヶ岡線」については「檜山二丁目」停留所が檜山停留所に最も近い停留所となりますので、新規路線に乗換えを行う際には、停留所間を徒歩移動いただく必要がございます。しかしながら、ルート案について交通事業者等、関係機関と再度検討し、乗換の利便性向上についても検討課題にしたいと考えております。</p>
12	現まちなか循環バスとの乗り換え場所はどこですか。	<p>新規路線のルート案では、既存のまちなか循環バスと延岡駅、幸町、恵比須町及び祇園町の停留所が重複しておりますので、そちらで乗換えが可能となります。</p>

市街地北部・南部におけるまちなか循環バスの実証運行（案）に関する意見及び本市の考え方

2 北部路線に対するご意見

	意見の概要	本市の考え方
13	<p>共立病院へ通院するのに、現在は自家用車で行っているが、運転免許返納したあとが、バス利用となるので、北部循環バスが運行していただきありがたいのですが、桜ヶ丘2丁目のバス停によっていただくありがたい。桜ヶ丘郵便局前では、遠い。</p>	<p>新規路線のルート案につきましては、1時間以内に1周する分かりますやすいダイヤを保ちつつ、国土交通省の規則（旅客自動車運送事業運輸規則）等により定められている運転手の休憩時間を確保することを考慮し、提示した案となっております。</p> <p>ご提案いただいているバス停に関しましては、「桜ヶ丘～雷管線」が運行しておりますのでそちらをご利用いただき、新規路線にお乗り換えいただけたらと思っておりますが、いずれにしましても、今回のパブリックコメントでいただいたご意見も踏まえ、改めて交通事業者等、関係機関と再度検討を行った上で、最終的には延岡市地域公共交通会議の場で審議したいと考えております。</p>
14	<p>無鹿バイパス→和田越のコースでは、無鹿2丁目の人の移動手段がとれません。 そこで、無鹿公民館前までの路線の延長はできませんか。</p>	<p>新規路線のルート案につきましては、1時間以内に1周する分かりますやすいダイヤを保ちつつ、国土交通省の規則（旅客自動車運送事業運輸規則）等により定められている運転手の休憩時間を確保することを考慮し、提示した案となっております。</p> <p>ご提案いただいている箇所に関しましては、「南延岡～宮野浦線」、「東海～一ヶ岡線」が運行しておりますのでそちらをご利用いただき、新規路線にお乗り換えいただけたらと思っております。</p>

市街地北部・南部におけるまちなか循環バスの実証運行（案）に関する意見及び本市の考え方

2 北部路線に対するご意見

	意見の概要	本市の考え方
15	<p>私は、和田越バス停を乗車、下車しております。</p> <p>今年に入り、ある時、東海行きの午後からのことですが、檜山のところを、右折するではありませんか。何も知らされていなかったもので、ビックリして大変動揺したことを覚えております。午後からの東海行きは、80%檜山を右折しています。このことは、あの日以来、不審に思っていた件ですので、絶対、考え直してほしいです。</p> <p>バスの利用者も、確かに減ってはいますが、バス便も大幅に減っています。</p> <p>私としましては、今まで通り、東海行きの午後からのルートをもとに戻してほしいと思います。</p> <p>まちなか循環バスが、大門を通れば、それで十分なのではないですか。</p>	<p>ご指摘いただいております東海行きのバスに関しましては、令和2年2月1日のダイヤ改正により、「東海～一ヶ岡線」の東海行きのバスにおいて、延岡駅を平日午後に出発する5便のうち1便が大門経由だったダイヤが、5便のうち3便が大門経由に改正されたものとなっております。</p> <p>こちらの改正につきましては、利用者の多いバス停を経由するルートに改正を行ったものと宮崎交通より伺っております。</p> <p>今回、新規路線のルート案において大門停留所や和田越停留所を経由する予定になっておりますので、実証運行時の利用状況や移動ニーズを分析することで、新たなまちなか循環バスの本格運行の検討のみならず、重複している既存のバス路線についても、分析結果を踏まえて宮崎交通が再編の検討を行うよう要請していきたいと考えております。</p>
16	<p>私は90歳近い高齢者です。</p> <p>幸い足は丈夫ですので外出の際にはバスを利用しています。</p> <p>現在、帰りのバスは殆どこちら（和田越）を通っていません。最近、和田越を通るバスが減少し大変困惑しています。</p> <p>無鹿バス停もしくはバイパス入口で降りた場合、重い荷物を持ってかなりの距離を歩かなければなりません。</p> <p>バスの利用者の減少によるものとは理解出来ませんが個人的には度々のタクシー利用も経済的負担が大きくなってきます。</p> <p>循環バスの延長などの御一考をお願いしたいと思います。</p>	<p>ご指摘いただいております東海行きのバスに関しましては、令和2年2月1日のダイヤ改正により、「東海～一ヶ岡線」の東海行きのバスにおいて、延岡駅を平日午後に出発する5便のうち1便が大門経由だったダイヤが、5便のうち3便が大門経由に改正されたものとなっております。</p> <p>こちらの改正につきましては、利用者の多いバス停を経由するルートに改正を行ったと宮崎交通より伺っております。</p> <p>今回、新規路線のルート案において、和田越停留所を経由する予定になっておりますので、ぜひご利用いただけたらと考えております。</p>

市街地北部・南部におけるまちなか循環バスの実証運行（案）に関する意見及び本市の考え方

2 北部路線に対するご意見

	意見の概要	本市の考え方
17	<p>共立病院へ通院が出来るように、宮崎交通の大武～延岡駅線の星雲高校前9時42分発の路線バスで循環バスに乗り継ぎが可能となるような時間帯の運行の配慮をお願いします。</p>	<p>新規路線のダイヤにつきましては、ご提案の内容も含め、詳細を検討したいと考えております。</p> <p>なお、「大武～延岡駅線」から乗り換えて共立病院を目的地とする場合、現状も運行しております「片田～今山ニュータウン線」、「イオン多々良線」、「延岡駅～祝子川温泉線」、「東海～一ヶ岡線」にレーヨン前停留所、延岡駅等でお乗り換えいただき到着することが可能となっております。</p>
18	<p>北部路線は多くの方の利便性を図るために原案を①延岡駅 ②延岡駅東口 ③JAのべおか前 ④桜園 ⑤栗野名 ⑥大門（以下原案のとおり）に変更した方がよいと考える。</p>	<p>新規路線案については、一昨年度実施した市民アンケートにより確認された、利用頻度の高い施設や病院を結んだルート案とし、さらに、1時間以内に1周する分かりやすいダイヤを保ちつつ、国土交通省の規則（旅客自動車運送事業運輸規則）等により定められている運転手の休憩時間を確保することを考慮しております。</p> <p>また、10号線は交通量も多く停留所を設置するのは困難となっております。</p> <p>なお、ご提案いただいている箇所のうち③④の地域につきましては、一昨年度及び昨年度、地域の皆様による座談会並びに地元区長及び役員の皆様との協議を行い、タクシー事業者と連携した移動手段の確保策について提案を行ったところです。今後、移動手段づくりの取組みのご意向をいただいた際には協議・支援していきたいと考えております。</p> <p>また、⑤の地域につきましては、路線バス「延岡駅～大武線」、乗合タクシー「須佐～大武線」をご利用し、レーヨン前停留所等で新規路線にお乗り換えいただくことが可能となっております。</p>

市街地北部・南部におけるまちなか循環バスの実証運行（案）に関する意見及び本市の考え方

2 北部路線に対するご意見

	意見の概要	本市の考え方
19	コストや交通の利便性（交通事故防止の観点を含む）から使用車両を小型バスに変更する。	<p>今回の実証運行は中型バスでの実施を予定しているところではありますが、実証運行での利用状況を把握し、本格運行に向けた検討を行う際には、バス車両のサイズについても検討課題にしたいと考えております。</p> <p>なお、路線バスの運行に係る経費につきましては、運転手の人件費や燃料費が主となっています。また、小型バスの購入にも多額の費用を要することとなります。さらに、少人数サイズの車両の場合、市街地を運行している際に瞬間的に多くの利用者がいた際に、一部の方がご乗車いただけない事態が発生する可能性がございます。</p> <p>また、交通事故防止の観点につきましては、道路管理者や警察との協議を経てルートを決める等、安全面についても十分配慮することとしております。</p>
20	実証運行が終了しても、私の地域（牧町）から共立病院への通院が出来るように運行を継続して欲しい。	<p>今回実施する実証運行では、市民の皆様にご乗車いただく意識を持っていただき、本格運行に向けた判断材料とするため、1便当たりの乗車人数の目標値を設定しております。</p> <p>地域の皆様にお声がけの上、ぜひご利用いただければと思います。</p>

市街地北部・南部におけるまちなか循環バスの実証運行（案）に関する意見及び本市の考え方

3 南部①路線に対するご意見

	意見の概要	本市の考え方
1	<p>南部路線の使用度を考え反対廻りをしたいと思います。車の無い方の病院通いを考えました。（私も家から大瀬橋渡った所に行くのに割引で往復1,060円必要です。）</p> <p>反対廻りにすると病院が平原～県病院～そのまわりに内科、整形とまた見舞いに行くにも、通院も川名医院、高尾眼科、杉本・野田病院まで病院集まりです。</p> <p>診察に行っても早く終わればふるさと市場・マルミヤ・マルイチ・イオンと買い物にも行けるということで時間病院に行くことを考えてみてはどうでしょうか。</p>	<p>南部①路線については、双方向での実証運行を予定しておりますので、ご提案の方向での乗車も可能となるよう考えております。</p>
2	<p>地図の①②③（※）は広い道が抜けてるので入れてほしい。今は通ってないので市内線に出るまで遠いのです。</p> <p>※別紙、地図を参照</p>	<p>ご提案の道路を走行した場合には運行時間が長くなってしまい、1時間以内に1周する分かりやすいダイヤを保ちつつ、国土交通省の規則（旅客自動車運送事業運輸規則）等により定められている運転手の休憩時間を確保することが難しくなるため、提示したルート案としたところでは、</p> <p>このルート案では、既存のまちなか循環バスが走行する愛宕通線ではなく、県立延岡病院前の道路を走行する等、古城町、出口町、北新小路、西小路、新小路、恒富町等、住宅が密集しているエリアをある程度カバーできるものと考えております。</p>
3	<p>県道愛宕通り線→西小路通り（桜並木）→出北通り線（おがわ）→亀井通り線まで新設してほしい。</p>	<p>ご提案の道路を走行した場合には運行時間が長くなってしまい、1時間以内に1周する分かりやすいダイヤを保ちつつ、国土交通省の規則（旅客自動車運送事業運輸規則）等により定められている運転手の休憩時間を確保することが難しくなるため、提示したルート案としたところでは、</p> <p>このルート案により、古城町、出口町、北新小路、西小路、新小路、恒富町等、住宅が密集しているエリアをある程度カバーできるものと考えております。</p>

市街地北部・南部におけるまちなか循環バスの実証運行（案）に関する意見及び本市の考え方

4 南部②路線に対するご意見

	意見の概要	本市の考え方
1	<p>南部②地域の場合、もはやバスに乗るという概念が希薄であり、むしろデマンド型乗り合いタクシーの拡充の方が、（住民への周知という課題はあるものの）顧客満足度は高いと思う。</p>	<p>南部②路線につきましては、路線バス等の公共交通が運行していない地域において移動手段を確保することを主目的と考えており、循環型のルートにとられない形式も検討案として考えております。</p> <p>今後、地域住民の皆様との座談会等を実施し、意見を収集した上で、ルート、車両サイズ、運行方式（定時運行方式又は予約方式）等について検討してまいります。</p>
2	<p>南部②-5地域（土々呂地区）は循環バスよりも南一ヶ岡線を延長した方が使い勝手がよい（買い物はAコープやはまのセンターなどで行い、そのまま市街地方面にも行けるため）。</p>	<p>ご指摘の地域につきましては、今回の実証運行により利用実態を把握し、こういった形式での運行方法がよいか、ご提案の方法も含め関係機関と検討してまいります。</p>

南部①路線に対するご意見No.2 地図



既存まちなか循環バス

< 南部①路線 >

- 主な経由地
- ① 鶴ヶ丘公園
- ② 緑ヶ丘
- ③ 雷管
- ④ イオン延岡
- ⑤ 恒富
- ⑥ 南延岡
- ⑦ 片田回転場

系統

系統	経路
1	延岡駅
2	延岡市～延岡駅
3	延岡市～延岡駅
4	延岡市～延岡駅
5	延岡市～延岡駅
6	延岡市～延岡駅
7	延岡市～延岡駅
8	延岡市～延岡駅
9	延岡市～延岡駅
10	延岡市～延岡駅
11	延岡市～延岡駅
12	延岡市～延岡駅
13	延岡市～延岡駅
14	延岡市～延岡駅
15	延岡市～延岡駅
16	延岡市～延岡駅
17	延岡市～延岡駅
18	延岡市～延岡駅
19	延岡市～延岡駅
20	延岡市～延岡駅
21	延岡市～延岡駅
22	延岡市～延岡駅
23	延岡市～延岡駅
24	延岡市～延岡駅
25	延岡市～延岡駅
26	延岡市～延岡駅
27	延岡市～延岡駅
28	延岡市～延岡駅
29	延岡市～延岡駅
30	延岡市～延岡駅
31	延岡市～延岡駅
32	延岡市～延岡駅
33	延岡市～延岡駅
34	延岡市～延岡駅
35	延岡市～延岡駅
36	延岡市～延岡駅
37	延岡市～延岡駅
38	延岡市～延岡駅
39	延岡市～延岡駅
40	延岡市～延岡駅
41	延岡市～延岡駅
42	延岡市～延岡駅
43	延岡市～延岡駅
44	延岡市～延岡駅
45	延岡市～延岡駅
46	延岡市～延岡駅
47	延岡市～延岡駅
48	延岡市～延岡駅
49	延岡市～延岡駅
50	延岡市～延岡駅